

radio Camnetに続くマガジン版

心身健全!

CAMNETでお楽しみの方皆さん、いかがお過ごしですか? 「心身健全!」パーソナリティの川崎医科大学 衛生学 大槻剛巳です。

このマガジンのコラムでは季節折々、大槻が学会その他で出張した際に教室WEB用に写真を沢山撮っているのですが、それを紹介するとともに、季節を感じていただければという欄にしようと思っています。勿論、季節に合わせてつてことですので以前に訪れた様子の紹介ですが、それはご容赦を。

11~12月号になりますね。最近のこのマガジン版心身健全では季節の写真を紹介しながら、紀行文的な内容でお届けしていますが、さて、今回は...

昨年の12月10日、秋から大学のパンフレットの刷新ワーキンググループの代表を務めることになり悪戦苦闘していました(既に7月初旬に完成して概ね好評をいただいております)。その中で昨今の医学教育は、大学あるいはその附属病院という比較的複雑な病態や一般では治療が困難な疾病に対する教育も勿論必要なのですが、地域医療あるいは所謂「かかりつけ医」といった入院の無い様な状況の中で、例えば過疎地であたり高齢化率が高い場所や往診とか在宅診療といったことが現在の医療福祉の中では非常にクローズアップされていて、そういった内容もしっかりと医学生に身につけてもらわないとなりません。なので、川崎医科大学(倉敷市)は以前総合診療部におられた先生が展開されている奈義ファミリークリニック(岡山県奈義町)に5年生が実習にいっています。

そして、その様子を大学パンフレットにも掲載しようってことで、印刷会社さん、カメラマンさん、そしてインタビューさんも含めて行って来ました。

ところが...その日はその冬一番の降雪。大槻はスクーターで行きたかったのですが、ちょっと天気予報的に無理ってことで...電車JR津山線で津山へ。



あらあら駅前に(ここからは路線バスで移動)降り立った途端に雪が舞っています。

少し時間があつたので徳神社さんに詣でましたが、こちらにも雪でした。



そしてバスで北東へ。また標高も少し高まってきて...雪の原が車窓に広がります。

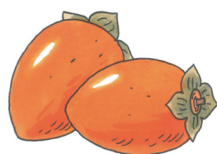
奈義は現代美術館が素晴らしいのですが、ここも...しっかりと積雪。



集合時間まで結構余裕があつたので、雪の中を歩きまわりました。



近くの杉神社。



柿にも雪が一杯。



雪原が広がります。



いくつかの神社などを訪れて。そして漸く奈義ファミリークリニックに到着でした。



実はここには、大槻が後期研修医(当時はシニアレジデントと云ってました)の頃に血液内科の病棟で一緒だった看護師さんがお勤めされ

されています。そのMさんと一緒に若くて優秀な「かかりつけ医」、「家庭医」を実践している先生の往診についていったりもしました。



勿論、パンフレット用の取材もバッチリでした。



インタビューさんも熱心に聞き取りをされています。

突然の冬体験、でも、奈義ファミリークリニックのみなさんにとってもよくしていただいて、バッチリの

取材も終了。楽しい一日を過ごすことが出来ました。では、冬のオリジナル曲の紹介!

冬 ー 日

街角を 駆けめぐる 北風に
捕まられないように
キミは 逃げてきたんだ
この部屋に 急いで

震えてる 細い肩 さあ早く
入って暖めなくっちゃ
寒い コートを脱いで
くつろいで 行きなよ

※ ちょっと不安な 愛の言葉は
熱いミルクに 溶かし込んで
恥ずかしそうに 僕等たちは
暖炉のそばで 暖めてあげよう

はにかんだ まなざしも
いつのまに 微笑み 思い出したネ
少し うつむきがちの
キミよりも ステキさ

いつまでも このままで 二人して
トランプ占いななか
ごらん キミとボクなら
サイコーと 出てるよ

※ repeat

北風が こわいなら この部屋に
ずっといてもいいんだよ
少し 震える腕で
抱きしめて あげるよ

作詞・作曲・編曲・演奏・歌唱:大槻剛巳
1975.12.29.

♪オリジナルCDプレゼントします!
詳しくはプレゼントコーナーで

♪聴いて!

東北関東大震災オリジナル復興支援ソング

<http://www.youtube.com/watch?v=YFd0vHdwhyc>

<http://www.youtube.com/watch?v=CW7syPcr iku>



【プロフィール】大槻 剛巳(おおつき たけみ)

川崎医科大学衛生学教授
0歳:京都府福知山市にて生誕
14歳:京都府中学校陸上競技大会にて100mハードル2位
14歳:KBS近畿放送AMラジオでリスナーの詩として採用
15歳:倉敷市に転居
15&18歳:NHKあなたのメロディー出演
18歳:YAMAHAポプコン全国大会(譜面の部)出場
20歳:YAMAHA神戸との連携で楽曲依頼あり
24歳:川崎医科大学卒業
以降:川崎医科大学血液内科~衛生学にて診療・研究・教育に従事
1992-1996年:米国留学(医学研究)
1996年:岡山県文学選奨現代詩部門選外秀作として「岡山の文学」に掲載
2009年:Camnet GH-F(10-19)パーソナリティ担当
現在に至る